



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月17日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ

コード番号 7628 URL <https://www.ohashi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 衛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 正木 聖二

TEL 03-5404-4418

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	39,457	1.2	4,076	△3.4	4,195	△2.6	2,956	△3.6
2018年3月期	38,974	3.9	4,219	10.8	4,306	10.8	3,065	8.1

(注) 包括利益 2019年3月期 2,218百万円 (△34.6%) 2018年3月期 3,390百万円 (58.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	199.02	—	10.0	10.2	10.3
2018年3月期	206.13	—	11.1	11.1	10.8

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 44百万円 2018年3月期 23百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	41,912	30,681	72.2	2,052.41
2018年3月期	40,752	29,293	70.9	1,942.57

(参考) 自己資本 2019年3月期 30,265百万円 2018年3月期 28,880百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	4,003	△1,189	△833	19,969
2018年3月期	4,020	△899	△637	18,333

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00	624	20.4	2.3
2019年3月期	—	23.00	—	25.00	48.00	711	24.1	2.4
2020年3月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00		25.6	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	1.4	4,100	0.6	4,200	0.1	3,000	1.5	203.44

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	16,240,040 株	2018年3月期	16,240,040 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	1,493,519 株	2018年3月期	1,372,670 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	14,856,255 株	2018年3月期	14,872,791 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	22,994	3.4	1,972	1.7	2,978	12.4	2,237	9.9
2018年3月期	22,239	6.6	1,938	14.4	2,651	11.1	2,034	2.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	150.47	—
2018年3月期	136.76	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2019年3月期	30,140		21,367		70.9	1,447.76		
2018年3月期	28,849		20,180		70.0	1,356.27		

(参考) 自己資本 2019年3月期 21,367百万円 2018年3月期 20,180百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手について)

当社は、2019年5月23日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	11
(表示方法の変更)	11
(追加情報)	11
(連結貸借対照表関係)	12
(連結損益計算書関係)	12
(連結包括利益計算書関係)	13
(連結株主資本等変動計算書関係)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	20
(1) 役員の異動	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、上半期は米国を中心に堅調に推移したものの、下半期は米中貿易摩擦の顕在化による中国経済の減速や、欧州における景況感の悪化により、全体として減速感が強まりました。

また、わが国経済も、緩やかな回復基調が継続しているものの、海外の経済動向の影響を受け、成長率は低下いたしました。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、海外生産は、米国・中国が減産傾向にあるものの、アセアンは好調を維持し、全体として微増となりました。国内においては、自動車メーカーごとに増減はあったものの、生産台数は、ほぼ前期比横ばいとなりました。

このような状況下、当社グループでは、積極的な事業展開により業績の拡大に取り組んでまいりました結果、連結売上高は国内が牽引し前期を上回る実績となりましたが、連結営業利益は海外、特に米州における原材料高騰の影響を受け、前期を下回る実績となりました。

当連結会計年度の売上高は39,457百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は4,076百万円(同3.4%減)、経常利益は4,195百万円(同2.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,956百万円(同3.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。(セグメント利益は、当期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。)

①日本

売上高は22,230百万円(前年同期比4.1%増)、セグメント利益は2,012百万円(同3.0%増)となりました。

②米州

売上高は7,925百万円(同4.2%減)、セグメント利益は864百万円(同20.1%減)となりました。

③中国

売上高は4,520百万円(同0.6%減)、セグメント利益は605百万円(同10.6%減)となりました。

④アセアン

売上高は2,931百万円(同6.7%増)、セグメント利益は466百万円(同28.9%増)となりました。

⑤欧州

売上高は1,848百万円(同9.4%減)、セグメント利益は62百万円(同29.3%減)となりました。

⑥台湾

台湾大橋精密股份有限公司は、グループ間取引のみのため、外部顧客への売上高はありません。なお、セグメント利益は54百万円(同33.2%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産の残高は、現金及び預金や投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末比1,159百万円増加し、41,912百万円となりました。

負債の残高は、繰延税金負債の減少等により、前連結会計年度末比228百万円減少し、11,230百万円となりました。

純資産の残高は、為替換算調整勘定の減少がありましたが、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比1,387百万円増加し、30,681百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,635百万円増加し、19,969百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、4,003百万円の資金の増加(前連結会計年度は4,020百万円の増加)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が1,295百万円ありましたが、税金等調整前当期純利益を4,185百万円計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,189百万円の資金の減少(前連結会計年度は899百万円の減少)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得524百万円、投資有価証券の取得668百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、833百万円の資金の減少(前連結会計年度は637百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払654百万円、自己株式の取得171百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第64期 2016年3月期	第65期 2017年3月期	第66期 2018年3月期	第67期 2019年3月期
自己資本比率 (%)	69.7	70.3	70.9	72.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.1	55.2	63.3	49.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	0.9	2.4	0.3	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	8,202.2	10,052.5	—

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
5. 第64期及び第67期のインタレスト・カバレッジ・レシオは、利払いがないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、米国の通商政策の影響や欧州の政治動向、中国経済の下振れ懸念等不安定要素もあり、減速傾向が強まることが見込まれ、今後の自動車業界への影響について注視していく必要があります。

このような状況下、次期連結業績につきましては、売上高は40,000百万円（前連結会計年度比1.4%増）、営業利益は4,100百万円（同0.6%増）、経常利益は4,200百万円（同0.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,000百万円（同1.5%増）を予想しております。

なお、前提となる主要通貨の為替レートにつきましては、1米ドル＝110.00円、1中国元＝16.50円、1タイバーツ＝3.50円、1英ポンド＝145.00円で予測しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、中長期的に企業価値を高め、株主の皆様へ利益を還元していくことを重要な経営課題の一つと位置付けております。

当連結会計年度の期末配当金につきましては、上記の方針に則り、当期の業績、今後の業績動向、財務基盤等を総合的に勘案し、1株につき25円とさせていただきます。その結果、年間では昨年12月の中間配当金23円と合わせ、前期比6円増配の1株につき48円となります。

次期（2020年3月期）の配当金につきましては、4円増配の1株につき年間配当金52円（中間配当金26円、期末配当金26円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,333,420	19,969,181
受取手形及び売掛金	※1 8,300,681	※1 8,001,335
商品及び製品	4,113,511	3,891,131
仕掛品	350,654	389,937
原材料及び貯蔵品	539,935	554,829
その他	317,947	361,451
貸倒引当金	△10,301	△9,045
流動資産合計	31,945,848	33,158,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,632,183	4,579,672
減価償却累計額	△1,802,264	△1,921,415
建物及び構築物(純額)	2,829,918	2,658,257
機械装置及び運搬具	7,411,742	7,280,231
減価償却累計額	△6,149,409	△6,239,303
機械装置及び運搬具(純額)	1,262,332	1,040,927
工具、器具及び備品	3,350,474	3,374,597
減価償却累計額	△3,032,477	△3,021,795
工具、器具及び備品(純額)	317,997	352,801
土地	1,393,385	1,387,927
建設仮勘定	202,911	281,092
有形固定資産合計	6,006,545	5,721,006
無形固定資産		
ソフトウェア	284,017	209,223
その他	56,962	52,233
無形固定資産合計	340,979	261,457
投資その他の資産		
投資有価証券	1,603,951	1,985,186
繰延税金資産	80,628	98,826
その他	777,061	689,250
貸倒引当金	△2,097	△2,350
投資その他の資産合計	2,459,543	2,770,913
固定資産合計	8,807,068	8,753,377
資産合計	40,752,917	41,912,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 3,448,856	※1 3,247,964
電子記録債務	5,658,068	5,859,536
未払法人税等	548,547	457,473
賞与引当金	233,775	230,258
役員賞与引当金	51,000	61,500
その他	708,678	698,321
流動負債合計	10,648,927	10,555,055
固定負債		
繰延税金負債	112,254	9,381
退職給付に係る負債	598,726	571,662
その他	99,044	94,586
固定負債合計	810,025	675,630
負債合計	11,458,952	11,230,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,622,030	1,622,030
利益剰余金	24,952,207	27,254,263
自己株式	△1,333,248	△1,506,012
株主資本合計	27,066,660	29,195,952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	743,776	521,023
為替換算調整勘定	1,049,282	506,529
退職給付に係る調整累計額	21,128	42,422
その他の包括利益累計額合計	1,814,187	1,069,976
非支配株主持分	413,116	415,585
純資産合計	29,293,964	30,681,514
負債純資産合計	40,752,917	41,912,199

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	38,974,576	39,457,167
売上原価	※6 29,099,140	※6 29,651,072
売上総利益	9,875,436	9,806,094
販売費及び一般管理費	※1, ※2 5,655,726	※1, ※2 5,729,371
営業利益	4,219,709	4,076,723
営業外収益		
受取利息	56,110	63,453
受取配当金	27,822	28,546
持分法による投資利益	23,810	44,370
作業くず売却益	45,968	50,266
その他	28,763	46,279
営業外収益合計	182,475	232,915
営業外費用		
支払利息	399	—
為替差損	31,318	62,738
開業費	13,184	46,560
和解金	37,280	—
その他	13,056	4,761
営業外費用合計	95,239	114,061
経常利益	4,306,946	4,195,578
特別利益		
固定資産売却益	※3 1,525	※3 3,637
投資有価証券売却益	—	5,400
補助金収入	261,603	1,500
その他	1,942	—
特別利益合計	265,071	10,538
特別損失		
固定資産売却損	※4 86,047	※4 550
固定資産除却損	※5 5,573	※5 1,195
投資有価証券評価損	—	11,837
事業所移転費用	11,865	6,916
特別損失合計	103,486	20,500
税金等調整前当期純利益	4,468,531	4,185,616
法人税、住民税及び事業税	1,405,781	1,241,460
法人税等調整額	△26,407	△34,275
法人税等合計	1,379,374	1,207,185
当期純利益	3,089,157	2,978,431
非支配株主に帰属する当期純利益	23,491	21,690
親会社株主に帰属する当期純利益	3,065,665	2,956,741

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	3,089,157	2,978,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,658	△223,226
為替換算調整勘定	182,488	△558,846
退職給付に係る調整額	7,861	21,294
持分法適用会社に対する持分相当額	—	474
その他の包括利益合計	※ 301,007	※ △760,304
包括利益	3,390,165	2,218,126
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,347,968	2,212,529
非支配株主に係る包括利益	42,196	5,597

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,825,671	1,622,234	22,496,591	△1,327,270	24,617,226
当期変動額					
剰余金の配当			△610,049		△610,049
親会社株主に帰属する当期純利益			3,065,665		3,065,665
自己株式の取得				△5,977	△5,977
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△204			△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△204	2,455,616	△5,977	2,449,433
当期末残高	1,825,671	1,622,030	24,952,207	△1,333,248	27,066,660

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	633,118	885,498	13,267	1,531,884	308,715	26,457,826
当期変動額						
剰余金の配当						△610,049
親会社株主に帰属する当期純利益						3,065,665
自己株式の取得						△5,977
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	110,658	163,784	7,861	282,303	104,401	386,704
当期変動額合計	110,658	163,784	7,861	282,303	104,401	2,836,138
当期末残高	743,776	1,049,282	21,128	1,814,187	413,116	29,293,964

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,825,671	1,622,030	24,952,207	△1,333,248	27,066,660
当期変動額					
剰余金の配当			△654,685		△654,685
親会社株主に帰属する当期純利益			2,956,741		2,956,741
自己株式の取得				△172,763	△172,763
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,302,055	△172,763	2,129,291
当期末残高	1,825,671	1,622,030	27,254,263	△1,506,012	29,195,952

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	743,776	1,049,282	21,128	1,814,187	413,116	29,293,964
当期変動額						
剰余金の配当						△654,685
親会社株主に帰属する当期純利益						2,956,741
自己株式の取得						△172,763
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△222,752	△542,753	21,294	△744,211	2,468	△741,742
当期変動額合計	△222,752	△542,753	21,294	△744,211	2,468	1,387,549
当期末残高	521,023	506,529	42,422	1,069,976	415,585	30,681,514

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,468,531	4,185,616
減価償却費	823,840	785,001
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,776	△3,367
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,000	10,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,302	△469
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,157	3,684
受取利息及び受取配当金	△83,932	△91,999
補助金収入	△261,603	△1,500
支払利息	399	—
持分法による投資損益(△は益)	△23,810	△44,370
固定資産売却損益(△は益)	84,521	△3,086
固定資産除却損	5,573	1,195
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△5,400
投資有価証券評価損益(△は益)	—	11,837
売上債権の増減額(△は増加)	△645,405	184,470
たな卸資産の増減額(△は増加)	△89,011	32,217
仕入債務の増減額(△は減少)	575,531	97,129
その他投資の増減額(△は増加)	7,857	87,060
その他	274,776	△44,741
小計	5,149,191	5,203,777
利息及び配当金の受取額	84,194	94,023
利息の支払額	△399	—
補助金の受取額	50,000	1,500
法人税等の支払額	△1,262,168	△1,295,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,020,817	4,003,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△840,621	△524,586
有形固定資産の売却による収入	4,094	3,972
無形固定資産の取得による支出	△61,417	△6,612
投資有価証券の取得による支出	△131,487	△668,468
投資有価証券の売却による収入	—	5,819
保険積立金の解約による収入	129,388	—
貸付けによる支出	△3,240	△6,863
貸付金の回収による収入	4,006	7,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△899,277	△1,189,716
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△73,600	—
リース債務の返済による支出	△15,694	△4,059
自己株式の取得による支出	—	△171,960
配当金の支払額	△610,049	△654,685
非支配株主への配当金の支払額	△2,973	△3,128
非支配株主からの払込みによる収入	64,974	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△637,343	△833,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	107,938	△344,486
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,592,134	1,635,761
現金及び現金同等物の期首残高	15,741,285	18,333,420
現金及び現金同等物の期末残高	※ 18,333,420	※ 19,969,181

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 14社

連結子会社の名称

オーハシ技研工業(株)

(株)オーハシロジスティクス

OHASHI TECHNICA U. S. A. , INC.

OHASHI TECHNICA U. S. A. MANUFACTURING, INC.

OHASHI NAKAHYO U. S. A. , INC.

OHASHI TECHNICA MEXICO, S. A. DE C. V.

大橋精密件(上海)有限公司

大橋精密件制造(広州)有限公司

広州大中精密件有限公司

大橋精密電子(上海)有限公司

OHASHI TECHNICA (THAILAND) CO. , LTD.

OHASHI SATO (THAILAND) CO. , LTD.

OHASHI TECHNICA UK, LTD.

台湾大橋精密股份有限公司

(2) 主要な非連結子会社の名称等

非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社の数 2社

持分法適用の関連会社の名称

(株)テーケー

(株)ナカヒョウ

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書(2018年6月26日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

(追加情報)

(厚生年金基金の解散について)

当社が加入していた「東京金属事業厚生年金基金」は、2017年1月27日開催の代議員会の決議に基づき、2017年3月22日付で厚生労働大臣の認可を受け現在清算手続中であり、当基金の解散による追加負担額の発生は見込まれておりません。

(連結貸借対照表関係)

※1. 連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
受取手形	26,188千円	14,397千円
支払手形	32,728	20,373

2. 保証債務

連結会社以外の関連会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
㈱テーケー	— 千円	221,318千円

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
荷造運賃	705,392千円	721,696千円
給与手当	1,966,798	1,961,688
賞与引当金繰入額	195,438	191,062
役員賞与引当金繰入額	51,000	61,500
退職給付費用	51,417	56,209

※2 研究開発費の総額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
一般管理費	47,134千円	42,489千円

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
機械装置及び運搬具	993千円	3,482千円
工具、器具及び備品	531	154
計	1,525	3,637

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
建物及び構築物	16,047千円	—千円
工具、器具及び備品	—	550
借地権	70,000	—
計	86,047	550

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
建物及び構築物	4,238千円	—千円
機械装置及び運搬具	21	251
工具、器具及び備品	1,313	943
計	5,573	1,195

※6 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	15,219千円	2,773千円

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	161,461千円	△318,609千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	161,461	△318,609
税効果額	△50,803	95,382
その他有価証券評価差額金	110,658	△223,226
為替換算調整勘定：		
当期発生額	182,488	△558,846
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	13,367	31,072
組替調整額	△1,669	△690
税効果調整前	11,698	30,382
税効果額	△3,837	△9,088
退職給付に係る調整額	7,861	21,294
持分法適用会社に対する持分相当額：		
当期発生額	—	474
その他の包括利益合計	301,007	△760,304

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	16,240,040	—	—	16,240,040
合計	16,240,040	—	—	16,240,040
自己株式				
普通株式	1,365,439	7,231	—	1,372,670
合計	1,365,439	7,231	—	1,372,670

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加7,231株は、持分法適用会社である株式会社テーケーが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加145株、当連結会計年度より持分法を適用したことに伴う、株式会社ナカヒョウの保有する自己株式(当社株式)の当社帰属分6,936株、同社が取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加150株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2017年6月22日 定時株主総会	普通株式	297,585	20	2017年3月31日	2017年6月23日
2017年11月7日 取締役会	普通株式	312,464	21	2017年9月30日	2017年12月4日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月26日 定時株主総会	普通株式	312,464	利益剰余金	21	2018年3月31日	2018年6月27日

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	16,240,040	—	—	16,240,040
合計	16,240,040	—	—	16,240,040
自己株式				
普通株式	1,372,670	120,849	—	1,493,519
合計	1,372,670	120,849	—	1,493,519

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加120,849株は、取締役会決議による自己株式の取得による増加120,000株、持分法適用会社である株式会社テーケーが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加149株、持分法適用会社である株式会社ナカヒョウが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加565株、単元未満株式の買取りによる増加135株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月26日 定時株主総会	普通株式	312,464	21	2018年3月31日	2018年6月27日
2018年11月6日 取締役会	普通株式	342,221	23	2018年9月30日	2018年12月4日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの
次のとおり決議を予定しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	368,978	利益剰余金	25	2019年3月31日	2019年6月26日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
現金及び預金勘定	18,333,420千円	19,969,181千円
預入期間が3か月を超える定期 預金	—	—
現金及び現金同等物	18,333,420	19,969,181

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社と子会社並びに関連会社が、海外においては米州(米国、メキシコ)、中国、アセアン(タイ)、欧州(英国)、台湾の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「中国」、「アセアン」、「欧州」、「台湾」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	21,363,470	8,273,733	4,549,432	2,748,449	2,039,490	—	38,974,576	—	38,974,576
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,402,213	6,642	248,498	65,644	77	1,267,957	4,991,033	△4,991,033	—
計	24,765,684	8,280,375	4,797,931	2,814,093	2,039,567	1,267,957	43,965,610	△4,991,033	38,974,576
セグメント利益	1,953,229	1,082,598	677,691	362,266	88,596	40,966	4,205,347	14,362	4,219,709
セグメント資産	32,286,116	7,769,623	5,568,793	3,401,167	1,328,149	362,006	50,715,857	△9,962,940	40,752,917
その他の項目									
減価償却費	462,698	149,472	112,447	97,128	1,787	1,281	824,815	△975	823,840
持分法適用 会社への 投資額	188,378	—	—	—	—	—	188,378	—	188,378
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	510,857	297,504	27,411	8,464	392	—	844,630	—	844,630

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額14,362千円には、セグメント間取引消去3,744千円、たな卸資産の調整額10,618千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△9,962,940千円には、セグメント間取引消去△9,490,435千円、たな卸資産の調整額△482,928千円及びその他の調整額10,423千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	22,230,597	7,925,834	4,520,499	2,931,672	1,848,564	—	39,457,167	—	39,457,167
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,231,097	4,752	107,622	60,881	25	1,129,437	4,533,817	△4,533,817	—
計	25,461,695	7,930,587	4,628,121	2,992,553	1,848,590	1,129,437	43,990,985	△4,533,817	39,457,167
セグメント利益	2,012,051	864,639	605,575	466,781	62,669	54,584	4,066,301	10,421	4,076,723
セグメント資産	33,461,128	7,969,681	5,233,253	3,521,782	1,172,540	366,510	51,724,895	△9,812,696	41,912,199
その他の項目									
減価償却費	460,134	151,287	103,311	69,167	1,256	712	785,868	△866	785,001
持分法適用 会社への 投資額	232,010	—	—	—	—	—	232,010	—	232,010
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	346,092	104,932	34,801	85,494	1,809	—	573,131	—	573,131

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額10,421千円には、セグメント間取引消去2,473千円、たな卸資産の調整額7,948千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額△9,812,696千円には、セグメント間取引消去△9,373,939千円、たな卸資産の調整額△474,270千円及びその他の調整額35,513千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
21,316,272	6,766,244	4,491,373	2,732,278	3,668,407	38,974,576

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国別に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
3,341,143	1,365,009	634,272	655,188	10,931	6,006,545

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
22,196,756	6,516,509	4,387,407	2,904,890	3,451,602	39,457,167

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国別に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
3,206,290	1,298,706	543,244	662,618	10,146	5,721,006

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,942円57銭	2,052円41銭
1株当たり当期純利益金額	206円13銭	199円02銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	3,065,665	2,956,741
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	3,065,665	2,956,741
期中平均株式数(株)	14,872,791	14,856,255

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①取締役の変動

・新任取締役候補

取締役(監査等委員) 伊田 和浩 (現 内部統制統括部長)

・退任予定取締役

取締役相談役 前川 富義 (相談役 就任予定)

取締役 廣瀬 正也 (執行役員 就任予定)

取締役(監査等委員) 瀬口 悦雄

②就任予定日

2019年6月25日